

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

<p>【配布資料】</p> <p>資料1 鎌倉市商工業振興計画推進委員会条例</p> <p>資料2 鎌倉市商工業振興計画推進委員会条例施行規則</p> <p>資料3 鎌倉市商工業振興計画策定スケジュール（案）</p> <p>資料4 鎌倉市商工業振興計画イメージ</p> <p>【当日配布資料】</p> <p>鎌倉彫リーフレット</p>	
<p>令和元年度第1回鎌倉市商工業振興計画推進委員会 会議要旨</p>	
<p>日時：令和元年（2019年）10月3日（木）午後1時30分から午後3時20分</p>	
<p>場所：第二委員会室</p>	
<p>出席／委員：青山委員長、中村副委員長、高橋（玲）委員、添野委員、高橋（令）委員、北原委員、村上委員（欠席：池松委員）</p> <p>事務局：齋藤部長、曾根次長、田邊課長、角田係長、内田</p> <p style="text-align: right;">計12名</p>	
委嘱式	<p>（市長代理で市民生活部長が各委員予定者に委嘱状を手渡しし終了。）</p>
	<p>（委員長選任までの間、市民生活部長が進行）</p> <p>（池松委員の欠席を報告するとともに、委員の過半数の出席により委員会が成立していることを報告）</p>
<p>議題1 委員長及び副委員長の選任について</p>	
市民生活部長	<p>委員長及び副委員長の選出につきましては、条例施行規則第2条第1項により委員の互選となっています。</p> <p>委員長及び副委員長の選出については、いかがいたしましょうか。</p>
〇〇委員	<p>事務局案があれば伺いたいと思います。</p>
商工課長	<p>事務局といたしましては、青山委員に委員長をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。</p>
出席委員	<p>（全員から異議なしの声あり。）</p>
市民生活部長	<p>（委員長決定）</p> <p>委員長が選出されましたので、これから先の進行につきましては、委員長に交代させていただきます。委員長、よろしくお願いいたします。</p>

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

委員長	<p>それでは、引き続き、副委員長の選出を行います。先程説明がありましたように、副委員長の選出についても委員の互選となっております。</p> <p>私といたしましては、地元事業者の方に副委員長を務めていただきたいと考えていることから、中村委員に副委員長をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。</p>
出席委員	(全員から異議なしの声あり。)
委員長	<p>(副委員長決定)</p> <p>この委員会は、条例施行規則第4条の規定により、原則公開となっており、特に適当でないと認める理由がなければ公開にて行うこととされています。</p> <p>本日は、傍聴を希望される方がいないため、このまま続行いたします。</p> <p>次にこの委員会の所掌事項について、事務局から説明をお願いします。また、併せて鎌倉市商工業振興計画推進委員会策定スケジュールについても説明をお願いします。</p>
3 委員会の所掌事項について	
事務局	<p>(資料1「鎌倉市商工業振興計画推進委員会条例」に基づき、所掌事項を説明)</p> <p>(資料3「鎌倉市商工業振興計画策定スケジュール(案)」に基づき、スケジュール(案)説明)</p> <p>(資料4「鎌倉市商工業振興計画イメージ」に基づき、イメージを説明)</p>
委員長	<p>ただ今の説明に対して、質問や、事前に配付された資料をご確認いただいた中でご意見等あれば、この場で伺いたいと思います。</p> <p>委員の皆様いかがでしょうか。</p>

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

〇〇委員	計画の前提として、期間はどの程度を考えていますか。
商工課長	事務局のイメージとしては、10年を想定していますが、期間も含めてご検討いただければと思います。
委員長	次の商工業振興施策などを説明していただくと、具体的なイメージがわくかと思います。事務局から説明をお願いします。
4 鎌倉市及び関係団体の商工業振興施策について	
事務局	(「鎌倉市商工業振興計画策定委員会 参考資料 一覧」について説明)。
商工課長	概要を只今説明させて頂きましたが、私の方から詳細を説明させて頂きます。 (「鎌倉市商工業振興指針」、「平成30年度決算、施策の成果」「第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画」に沿って詳細を説明)
委員長	只今事務局から説明がありましたように、第4期の基本計画の下に位置付けられる計画の策定をこの委員会でやっていくこととなります。市のほうから出されたイメージに肉付けをしていき、より良いものを作っていくことになるかと思います。 しかし、予算も限られていますので、その中で有効活用を考える、また国、神奈川県、商工会議所との連携も考えていけたらいいのかと思います。 多岐にわたっていますので、第1回ということで、的を絞らずに全体的に御提案、御質問等いただけたらと思います。
〇〇委員	商店会の事業が市からの補助金ありきで活動しているところも否めず、少しでも自立して行くために皆様のお話をいろいろと伺って考えをまとめて行きたいと思っています。
〇〇委員	商店会向けの補助金予算を増やして欲しいという思いがあります。補助金に頼ってはいと思いますが、昔からの商店は、後継者問題などで年々減りつつあり、商店会も組織として危機的状況のところもあります。
委員長	補助金ありきの本末転倒ではありますが、補助金を軸にして商店会の連携が深まるのも事実です。
〇〇委員	マナー条例など、市、県、国の施策への対応も予算化していますが、足りない状況です。
委員長	商店会が活性化しても、個店(各店舗)の間に差が出てしまっただけでは商店会の活性というところでは意味が無いと思います。

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

〇〇委員	<p>施策の成果を見ると、企業立地整備費等補助金が当初予算に比較して支出済額が少ないですが、応募者が少ないとなると考えなくてはならないのではと思います。</p>
商工課長	<p>その辺りも含めてこの委員会で御検討いただければと思います。</p>
〇〇委員	<p>せっかく予算化していろいろなメニューが使えるのに、使われていないのが今後の課題と思います。</p> <p>国・県・市で様々なメニューを用意していますが、知っている人しか活用していないので、もっと活用を広げていけるように検討したらよいかと思います。また各店舗は経営に精一杯でこうした制度に気が付かない、訪問して興味を示したとしても手続に手間がかかり手を出せないといった現状があるので、トータルにフォローできる制度があったらと考えています。</p>
商工課長	<p>ホームページ、広報など、様々な媒体に載せていますが、御指摘のとおり市は待っている状態なので、効率的な事業展開ができるようにアドバイスをいただければと思っています。</p>
委員長	<p>地元商店会の代表の方々が委員におられますので、その方達を通じてのPRも効果的かと思います。</p>
〇〇委員	<p>この計画の範疇をどう捉えるかですが、中小企業の下支えをするという観点で幅広く支援していく、また鎌倉市の商工業の特徴をどのように出し発展させていくのかという二つを考えなくてはいけないと思います。</p> <p>企業誘致ですが、人材の確保が重要な課題で、人材確保できそうなところに企業が出てくる面がありますので、その観点も必要と思います。</p> <p>神奈川県「セレクト神奈川100」のパフレットを配って頂きましたが、神奈川県では、これを立ち上げた時に支援策と同時に企業に対するアンケート調査や訪問など、誘致候補となる企業の掘り起こしを大分やっていたと思います。また、制度を使ってもらえるように周知を図ることは重要と思います。支援と掘り起こしは、両輪だと思います。</p> <p>企業支援の観点からいくと、市だけではなく、国・県・商工会議所</p>

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

	等の制度も合わせて使うなど使える制度は使っていき、効果的な施策を展開できればいいと思います。
〇〇委員	例えば企業立地と商店会の振興施策では、支援する側からの伝え方、PRの仕方が変わってくると思います。まずは今やっていることを検証することによって、中味を充実させていけるのではとの感想を持ちました。
〇〇委員	6年前に鎌倉で起業しましたが、周りから「何で鎌倉なの？」と言われました。それは、鎌倉は仕事をし易そうなどには見えないという理由からでした。鎌倉といえば、観光のイメージが強く事業向きではないとのイメージがあります。実際には、郵便局、銀行などがコンパクトにまとまっていて、事業向きと思っているのも、まずはイメージの払拭が必要だと思います。
委員長	鎌倉ブランドというのがありますので、そのところを活かしていくのも手かなと思います。
〇〇委員	鎌倉の持つイメージを必要としない業種の人たちには、魅力を感じないと思います。
〇〇委員	「鎌倉ビジネスサポートプラン」にもあるように、鎌倉は文化とカルチャーのまちなので、このメリットを活かしていただける事業者の方に来て頂ければいいのかなと思います。
委員長	伝統的工芸品は、最近では後継者問題などで苦労していますが、何か御意見等ありますでしょうか。
〇〇委員	職人さんが減っている、後継者問題があると聞いていますが。
〇〇委員	鎌倉彫は、工程の関係で高価なので一般の人は買いません。この辺が若い職人が集まらない理由です。
〇〇委員	製造と販売、両面で見えていかないと再生できないかと。
事務局	後継者育成という点で市は直接的な支援はしていませんが、伝統鎌倉彫協同組合、同業種の方の組合が実施する創作展や未来の職人さんということで小中学生に対する体験支援などはしていますが、直接、職人育成に結びつく支援はしていません。 現場の声としては、職人を雇うためには一定の売上が必要ですが、売上が上がらないので従業員を雇えないという負の連鎖に陥っているとのことでした。
〇〇委員	知り合いの鎌倉彫師の話を聞いていると国外に目を向ければと思うので、この辺の支援が必要かと思います。

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

〇〇委員	鎌倉彫に花を活ける企画も実施されています。高価な鎌倉彫に花を生けて展示するとのことで、鎌倉彫の実用性を見て欲しいというものでした。また、販売と教室、お稽古を通して浸透させていく活動もしています。
〇〇委員	教室への支援も有効だと思います。
委員長	販路がはっきりすれば、市も支援していけると思います。爆発的に市場を拡大することは難しいけれども、鎌倉の産業の柱とするところまでは持っていけると思います。
〇〇委員	海外の富裕層の方達は、日本の伝統工芸に興味があるので、業界全体で国外に目を向けるための支援ができればいいと思います。
委員長	お金を掛けなくても市がバックアップしているということで、普及活動をしていけばいいと思います。
	(鎌倉市作成の鎌倉彫のリーフレットを配付)
〇〇委員	友人がドイツ語のガイドをしています。彼女自身が鎌倉彫をガイドする術を知らないで、検討の余地があると思います。このリーフレットをもっと活かしていただければと。
〇〇委員	インバウンドを考えた場合、販売と観光は切り離せないと思いますが、この計画では観光との兼ね合いはどのような考え方ですか。
市民生活部長	観光課では、観光基本計画を作っています。今以上観光客を誘致しようという施策ではなく、観光客は既に来ているのでいかに満足して帰って頂くか、オーバーツーリズム的なところもあるのでいかに分散化させるか、また富裕層の方達にいかにお金を使って頂くかという取り組みを長年やっており、御指摘のとおり物販を促進させる為に観光と融合させた施策というのは実施していません。
〇〇委員	名前は忘れてしまいましたが、ヨーロッパでメインのガイドブックがあり、そこに載ると殆どの人に知れ渡ります。鎌倉は神社仏閣などその他の観光資源も豊富で十分に楽しめる地域なので、鎌倉彫も含めてそのガイドブックに載せられるよう検討したらよいと思います。
委員長	中小企業振興というどうしても内部、生産性を上げるとか効率化の話になりますが、出口、発信の仕方の整備をしてあげると鎌倉の特性が活かせると思います。
〇〇委員	商工会議所では鎌倉推奨品という制度があり、認定を受けた物はパ

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

	<p>ンフレットに載り、更に鎌倉駅ある二箇所展览展示スペースに商品を置くことができます。ただこうした物を一同に置いている、買えるところがありませんが、こうした制度で観光客向けのPRはしています。</p>
〇〇委員	<p>ただ、分散して置いたほうが、観光客が動くとの意見もあります。</p>
〇〇委員	<p>企業誘致の対象は大企業ですか。また立地なども市でサポートしてくれるのですか。</p>
事務局	<p>企業自身で立地して頂き、それに対して補助をする制度で、市が用地を斡旋するなどという制度ではありません、大企業、中小企業ともに対象となります。</p>
〇〇委員	<p>鎌倉に企業が立地する土地はありますか。</p>
事務局	<p>シェアオフィスなどは、民家を活用する例があり、用途地域をクリアできれば展開していけると認識しています。大きな工場や研究所用地については、深沢地域周辺地区や仮に大きな工場などが撤退した時、跡地に立地するといったときにこの制度が活用できます。</p> <p>また、御指摘のとおり鎌倉には事業展開していく土地が少ないところから、設備投資に対するアシストという、今ある企業に未永く定着して欲しいとの思いの制度もあります。</p>
〇〇委員	<p>「鎌倉ビジネスサポートプラン」4番の「保育施設で課税免除」というのは、無認可でも対象になりますか。</p>
事務局	<p>対象は事業内保育施設で、無認可であっても一定の条件を満たしていれば対象になります。</p>
市民生活部長	<p>企業立地ですが、大船の資生堂大船工場が閉鎖されたときに土地が工業系地域なので、次も工場系をと、資生堂にもお願いしていましたが、鎌倉は住宅としての価値が高く次は住宅、共同住宅に転換される現状があります。資生堂跡地のうち約5,200平方メートルの寄附を受け、資生堂もこれを企業誘致に活用してもよいとのことで、企業を誘致した経過があります。御指摘のとおり、大企業を誘致するのは難しい状況です。</p>
委員長	<p>鎌倉市商工業振興計画での目標の数値化は、難しいですか。例えばスタートアップの目標を30件とし、達成したとなれば外部的にアピールできると思うのですが。</p>
商工課長	<p>お配りした資料「まち・ひと・しごと」の45ページで、創業支援・企業立地支援の数値目標を挙げています。この他に各課の各事業を個別に評価する「行政評価シート」というのがあり、その中で目標値の設定、達成率など数値化しています。この計画は、実効力を持たせた</p>

鎌倉市商工業振興計画推進委員会第1回会議録

	行政計画を考えていますので、目標を数値化することは可能です。
委員長	目標を数値化すれば、市民、事業者の方達も分かり易いと思います。
〇〇委員	目標値については、第4期基本計画との整合性も必要です。
市民生活部長	次回に向けて、必要な資料などありましたらご意見いただければと思います。
委員長	<p>次回からは、少し事業を絞っていければと思います。</p> <p>私からは、ここ数年の鎌倉市内の事業者数の変移の分かるものをお願いします。</p> <p>鎌倉市の中小企業数の業種別の推移、鎌倉影事業所の数もお願いします。</p>
〇〇委員	市内の創薬に関わっている企業の数をお願いします。
〇〇委員	<p>市外の資本が殆どになってきており、何の商売をやってもいいじゃないかといった風潮です。商店会は何の規制もできませんから、苦情を受ける販売形態の商店も増えてきています。</p> <p>昔からの店舗が閉鎖され、その跡に市外資本の店が入り、鎌倉にそぐわない雰囲気のお店が増えてきています。</p> <p>また商店会の会員にもならず、もっと言えば店舗の所有者なども全くわからない状況です。</p> <p>話の流れとは離れてしまいましたが、大変困っています。何か良い案は無いでしょうか。</p>
商工課長	各商店会の状況については、毎年度予算に向けてアンケート調査を実施していますので、そちらを活用したものを用意できればと思います。
〇〇委員	現行の鎌倉市の支援施策をどのような事業者等が利用したか、実態を見てみたいのでお願いします。
商工課長	次回の日程については、後程、各委員に確認させていただきます。
	了